

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田



とわだ 9

No. 179

2017



目次

あおり10市大祭典in十和田2
とわだ子ども議会4
のうぎょうと農業委員会 (第31号)10

選抜高校相撲十和田大会 三農奮闘でベスト8

(8月15日/市相撲場)

個人戦と団体戦で奮闘した三本木農高は、団体戦で16校の決勝トーナメントに進み、函館水産高(北海道)を下し、準々決勝で金沢学院高(石川県)に敗れたもののベスト8入りを果たしました。

(写真左は寄り切りで勝った山内康選手(三本木農高)「個人戦」)

お祭り10市 in 大祭典 十和田

祭りはアートだ！ 体感！ 嘆き絶える10市の華

お祭りパレード

官庁街通りにて

9月23日(土) ▶ 18:00~19:30

9月24日(日) ▶ 13:00~14:30

- ・青森ねぶた祭 (青森市)
- ・弘前ねぶたまつり (弘前市)
- ・八戸三社大祭 (八戸市)
- ・黒石よされ (黒石市)
- ・五所川原立佐武多 (五所川原市)
- ・十和田市秋まつり (23日のみ) (十和田市)
- ・三本木小唄流しおどり (十和田市)
- ・アメリカンパレード (三沢市)
- ・おしまこ流し踊り (むつ市)
- ・つがる市馬ねぶたパレード (つがる市)
- ・平川ねぶたまつり (平川市)

※運行順不同、都合により変更する場合あり。

お祭りステージ

メイン会場 (中央駐車場) にて

9月23日(土) ▶ 9:40~16:30

9:40~10:00

オープニングアクト
(馬花道によるよさこい演舞)

10:00~10:30

オープニングセレモニー

10:30~11:00

沢田鶏舞 (十和田市)

11:00~11:30

南部駒踊り (十和田市)

13:00~13:30

八戸三社大祭囃子 (八戸市)

13:30~14:00

青森ねぶた囃子 (青森市)

14:00~14:30

おしまこ流し踊り (むつ市)

14:30~15:00

弘前ねぶた囃子 (弘前市)

15:00~15:30

つがる市馬ねぶた囃子 (つがる市)

15:30~16:00

平川ねぶた囃子 (平川市)

16:00~16:30

五所川原立佐武多囃子 (五所川原市)

9月24日(日) ▶ 10:00~11:30

10:00~10:30

北里三源色よさこい (十和田市)

10:30~11:00

三沢ミニアメリカンデー (三沢市)

11:00~11:30

黒石よされ (黒石市)

15:00~15:30

フィナーレ

※都合により変更する場合あり。

10市の市長が
あっと驚く格好で
登場します！

同時開催

流鏝馬デモンストラーション

十和田市中央公園緑地にて

9月23日(土)・9月24日(日) ▶ 11:30~13:00

十和田ブランドフェア

メイン会場 (中央駐車場) 東側道路にて

9月23日(土) ▶ 10:00~20:00

9月24日(日) ▶ 10:00~15:00



駐車場・臨時駐車場

駐車場名	台数	住所	備考
北園駐車場	350台	西十二番町13	1回200円
若葉公園西側臨時駐車場	200台	西二十二番町24	無料
田中建設(株)臨時駐車場	250台	東一番町2、稲生町6	無料、旧ユニバース東一番町店付近
ワダカン(株)臨時駐車場	600台	相坂字高清水1163	無料
株福萬組社員寮臨時駐車場	300台	東十三番町39	無料、カケモ三小通り店付近 ※雨天時規模縮小

※北園駐車場以外は、23日(土)は午後10時まで、24日(日)は午後5時まで退場してください。

※駐車場内での事故・盗難などに関しては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

※会場や駐車場付近の商店などへの無断駐車はおやめください。

無料シャトルバス(30分間隔)

9月23日(土)

▶ 9:00~18:00 ▶ 19:00~22:00

9月24日(日)

▶ 9:00~13:00 ▶ 14:00~17:00

【運行区間】 次の2区間

- ①ワダカン(株)臨時駐車場 ⇄ 市総合体育センター
 - ②株福萬組社員寮前臨時駐車場 ⇄ 市総合体育センター
- ※お帰りの際はご注意ください。各コースとも直行便となりますので、お乗り間違えの無いようご利用ください。

高校生まちなかガイド

9月23日(土)限定

ただ見るだけでは分からない街の魅力を青森県唯一の観光科を持つ十和田西高校の2年生が、商店街、官庁街通りを案内します。

十和田ならではの歴史、文化、アートなどをわかりやすく説明しながら案内します。時間や集合場所、ガイドコースなどは市観光協会のホームページでご確認ください。

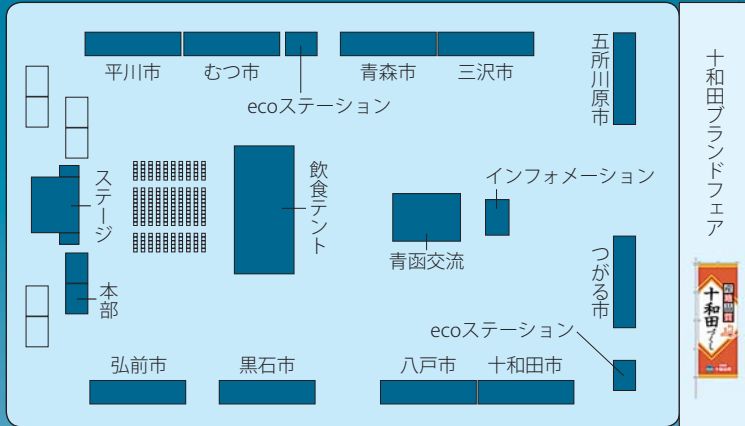
申問 (一社) 十和田市観光協会 ☎ 243006

メイン会場（中央駐車場）案内

食や物産を通して各市の魅力を発信します。
10市それぞれの魅力が詰まったブースを訪れて、
そのまちを体験してみてください！

9月23日(土) ▶ 9:40~20:00

9月24日(日) ▶ 10:00~15:00



青森市
味噌カレー牛乳
ラーメン



弘前市
嶽きみ天ぷら



八戸市
八戸せんべい汁



黒石市
黒石つゆやきそば



五所川原市
十三湖しじみ
ラーメン



十和田市
十和田バラ焼き



三沢市
みさわエアフォース
バーガー



むつ市
大湊海軍コロケ



つがる市
つがるにんにく
塩こうじ鍋



平川市
米粉焼きそば

団体名	主な食や物産など
青森市	味噌カレー牛乳ラーメン、ねぶたタオル、カシスジャム
弘前市	嶽きみ天ぷら、パティシエのリンゴスティック、ねぶたTシャツ
八戸市	八戸せんべい汁、さばだしラーメン、ホタテ釣り&貝焼き体験、イカ珍味
黒石市	黒石つゆやきそば、黒石やきそば、こけしグッズ、津軽凧絵
五所川原市	十三湖しじみラーメン、十三湖しじみすくいどり、赤〜いりんごジャム、立役武多りんごどら焼き
十和田市	十和田バラ焼き、奥入瀬ビール、プレミアムにんにくパウダー、長芋かりんとう
三沢市	みさわエアフォースバーガー、チーズロール、パイカピザ、みさわパイカ赤ワイン煮、三沢基地カレー
むつ市	大湊海軍コロケ、焼干ラーメン、ストロベリージェラート
つがる市	つがるにんにく塩こうじ鍋、にんにく塩こうじから揚げ、リンゴ、毛豆
平川市	米粉焼きそば、おからこんにゃくからあげ、津軽平野のそばもやし、味付みずこぶ

交通規制の区間と時間帯のお知らせ



A区間 … 9月23日午後5時~9時、9月24日正午~午後3時30分

B区間 … 9月22日午前10時~9月24日午後8時

C区間 … 9月22日、23日午前9時~午後9時、9月24日午前9時~午後3時30分



とわだ子ども議会



十和田市の未来を考える

7月27日、市議会議場で「とわだ子ども議会」が開催されました。

これは、子どもたちが議会を模擬体験することで、議会や市役所の仕組みを学び、質問を通して市について考え、郷土を愛する心を育むことを目的に、平成25年から行っているもので、今回で5回目となります。今年度も、市内の小学6年生21人が、子どもたちの視点で十和田市をよくしたいという想いを込めて、市政に対する質問を行いました。

質問に対して、小山田市長や丸井教育長が丁寧に答えると、子ども議員は一言一句聞き漏らすまいと真剣に耳を傾けていました。

市政に反映される

市では子ども議員の提案を受けて、取り組みを始めたものもあります。昨年度の子ども議会で提案された企画が、「とわだ彩(さい)発見! 夏休み親子クイズ旅」として、実施されました。

今回も櫻田彩花さんの提案をさっそく取り入れ、今月号から広報の裏表紙の一番上の場所に市のデータ(他市町村などと比較したもの)を掲載し、市民の皆さんに市の現状を把握していただくこととしました。子ども議員の提案が市政に反映されています。



質問) 市の有名なところを学習できるイベントを増やしてはどうか。
答弁) 今年度から市内観光地などを実際に巡りながらクイズに答える親子クイズラリーを実施している。内容の向上と機会の充実に取り組んでいきたい。



質問) 冬でも運動できる室内グラウンドを整備してはどうか。
答弁) 現在、冬期利用可能な施設は、おらんどーむとアネックススポーツランドの2施設があるが、大変混み合っている。そのため、新屋内グラウンドの建設計画を進めている。



質問) 広報に市のデータを掲載してはどうか。データを活用し、悪い点を改善しようとする人が増えるのではないかと。
答弁) 市の特徴が分かるように他市町村と比較したデータの掲載など、工夫しながらデータを提供していきたい。



質問) 市のいいところ(自慢スポット)をまとめた本を作成してはどうか。
答弁) 現在、観光地としての自慢スポットを紹介するパンフレット「とわだ旅」などがあるが、今後作成する際には、よいところが伝わるよう心掛けたい。



質問) お年寄りが長生きできるための勉強会を開催してはどうか。
答弁) 体操やレクリエーションなどに加えて、塩分の少ない食事を一緒に作り食べるという事業を実施している。今後も同様の事業を増やしたい。



質問) 海外からの観光客が多い場所に地元の生産品を使った料理店を作ってはどうか。
答弁) 新たな料理店出店促進のほか、既存の料理店で、市の生産品を使った料理をもっと提供してもらうよう関係者と話し合いをしていきたい。



質問) 観光客を増やすため、十和田湖を積極的にPRしてはどうか。
答弁) 青森県が作成した十和田湖の魅力伝えるユーチューブなどの配信の紹介を積極的に進めたい。また、バス会社に冬季の運行を働きかけたい。



質問) 障害のある人やお年寄りが気兼ねなく外出できる環境づくりをしてはどうか。
答弁) その人の障害の程度や状況に合わせた支援サービスの実施をしている。さらに社会にあるバリアをなくしていく努力をしていきたい。

とわだ子ども議会



13番
大久保拓海くん
質問 新聞や広報などにゴミ減量につながる質問書を折り込むなどして、市民のゴミ減量への意識を高めてはどうか。
答弁 市の広報やホームページなどを通じてゴミ減量に向けた取り組みの紹介などをしていきたい。



12番
山下望結さん
質問 気軽に運動して健康に過ごすため、雨が降っても利用できる屋内公園や体育館などを増やしてはどうか。
答弁 新屋内グラウンドの建設計画に着手している。体育館は、既存施設の有効利用を図る学校開放事業を実施している。



11番
白川咲希さん
質問 観光客を増やすため、十和田湖周辺に子ども向けの公園を作ってはどうか。
答弁 観光交流センター「ぶらっと」などの既存施設で、子供たちが楽しめる取り組みを増やして、自然を活かしたツアーなどの充実も図りたい。



10番
四橋 玖理州さん
質問 暗い道や学校施設周辺などに街灯を増やしてはどうか。
答弁 町内会や学区からいただいた要望を、現地調査の上で優先順位を決めて、対応をしている。防犯マップなども市民の声を反映させ、精度の高いマップを目指したい。



17番
豊川和さん
質問 アート広場以外の場所に十和田にちなんだアートの公園を作ってはどうか。
答弁 今すぐは作れないが、アートが感じられるような場づくりの展開について心掛け、提案につながるような取り組みを進めていきたい。



16番
加賀 亜希乃さん
質問 地域のつながりを深めるために、高齢者と子どもが関われる環境を作ってはどうか。
答弁 市には194の集会所のほか、市民交流プラザ「トワレ」などの公共施設でのサークル活動などを通して、世代間の交流が持たれている。



15番
野月 咲花さん
質問 観光客と市民の交流が深まるよう市役所新館改修時に市内を見渡せる展望台やカフェスペースを作ってはどうか。
答弁 新しい市役所には、展望テラスや観光パンフレットなどをゆっくりと見て休憩できるスペースなどを作る予定である。



14番
佐々木 煌くん
質問 交通事故を減らすため、高齢者に反射シールの配布や高齢者が集まる病院などで交通安全を呼び掛けるはどうか。
答弁 高齢者の自宅訪問において、反射材を靴などに貼り付けるなどの交通事故を減らすための事業を実施している。



21番
長瀬 蒼汰くん
質問 B-1グランプリのようなイベントの増設と市の四季の祭りを全部見た人に「お食事券」を贈呈してはどうか。
答弁 両方とも費用の関係から難しいが、四季の祭りすべてに来てもらえるようなアイデアを検討していきたい。



20番
佐々木 龍華さん
質問 子どもと高齢者が交流できるイベントを実施してはどうか。
答弁 公民館などで様々な交流イベントが実施されている。今後も世代間交流できるようなイベントを関係団体と相談しながら考えていきたい。



19番
田中 心音さん
質問 使っていない建物などを利用して、大人も子どもも楽しめる施設を作ってはどうか。
答弁 現在使われていない施設などの新しい活用方法については、昨年度策定した計画の中で、優先順位をつけて考えていきたい。



18番
東 奏多くん
質問 公民館などが整備されていない地域へ世代を問わず読書や運動ができる複合施設を整備してはどうか。
答弁 公共施設を再編成し、維持していくための計画を昨年度策定した。考え方はこの計画の中で可能な限り取り入れたい。



子ども議会終了後、当選証書を手にした小山田市長（中央）、西村副市長（中央左）、丸井教育長（中央右）と記念撮影



22番
沼岡 美宙さん
質問 観光スポットと軽い運動を結びつけた参加型の観光をもっと増やしてはどうか。
答弁 現在実施されている十和田湖マラソン、十和田湖ウォークなどのイベントや観光地の楽しみ方の紹介をより充実させ継続していきたい。

- ※ 1～8番：三本木小、
- 9～10番：北園小、
- 11番～12番：法興小、
- 13～15番：南小、
- 16～17番：東小、
- 18番：西小、
- 19番：藤坂小、
- 20番：洞内小、
- 21番～22番：ちとせ小



平成30年度の重点事業を県に要望

問政策財政課政策企画係 ☎⑤6710

7月25日、小山田市長をはじめ市の関係部長などが県庁を訪れ、来年度、市と県、国が連携して取り組むべき事業など、新規2件、継続14件、合わせて16件の重点事業について県に要望しました。

説明会では、三村知事ほか県担当者に対し、特に重要性の高い新規2件、継続3件について、市長が直接協力を求めました。



新規 …新しい事業として要望した事業

1 十和田湖・奥入瀬溪流への冬季公共交通の確保について

市 観光振興を図るため、冬の公共交通の空白エリアとなっている十和田湖・奥入瀬溪流へのJRバスをはじめとする二次交通の運行再開に向けて、関係機関へ働きかけていただきたい。

県 通年観光を推進していくうえで、冬季二次交通の充実は欠かせないことから、関係機関に対して二次交通の利便性向上について検討をお願いしていく。

2 森林環境税（仮称）の早期導入について

市 森林の整備に要する財源を確保し、森林の持つ様々な機能を維持していくため、国税版の森林環境税の早期導入を国に対し働きかけていただきたい。

県 森林整備のための安定的な財源確保に向けて、森林環境税の創設は必要不可欠と考えており、県としても、国に対して、要望や働きかけを行っていく。

継続 …昨年度に引き続き要望している事業

1 サッカー等球技専用スタジアム（J2適合）の設置について

市 全国レベルの試合開催などにより、子ども達に夢を与え、県内のJFLチームのJ3、J2昇格を後押しするため、県内唯一のフットボールセンターがある当市に、J2適合サッカー等球技専用スタジアムを設置していただきたい。

県 設置については、多大な整備費用を要するなど、様々な検討課題があり、県有体育施設の整備については、整備財源の見通しを踏まえつつ、老朽化が著しい施設から優先して整備していく。

2 八甲田登山道の整備について

市 県管理の谷地温泉から高田大岳の登山道について、山頂を示す標柱や案内標識などを設置していただきたい。

県 国立公園満喫プロジェクトの推進や登山者の安全という観点から案内標識などの設置について、国や関係機関と協議を進めていきたい。

3 奥入瀬溪流における公衆トイレの整備について

市 石ヶ戸から子ノ口間における公衆トイレの新設について、国に対し働きかけていただくとともに、玉簾にある公衆トイレの水洗化に取り組んでいただきたい。

県 トイレの新設については、十和田市と連携し、引き続き国に対し要望していく。玉簾にある公衆トイレの水洗化については、電源がないことから早急な対応が困難なため、汲み取り回数の増やバイオ消臭剤の投入により悪臭の軽減を図っていく。

意見交換（フリートーク）

今年度は、雇用促進に向けた取り組みについて、市長と知事が意見交換を行いました。

雇用促進を図るため、起業創業に引き続き取り組んでいただくとともに、農業、建設などの分野における人材確保について、地元企業への若者の定着を促進する取り組みや外国人技能実習制度の弾力的な運用などに取り組んでいただきたい。

起業創業については、インキュベーションマネージャー（創業支援の専門家）の育成など伴走型支援を進めていく。また、若者の定着促進を図るため、ものづくり系インターンシップの取り組みを強化するとともに、教育委員会とも連携した取り組みを進めていく。外国人技能実習制度の運用については、複数の農家で研修を実施出来るよう、国に対し要望を行っている。

その他の継続要望事項

4	地域高規格道路の整備について
5	周産期医療関係医師・麻酔科医の確保について
6	子ども医療費の無償化制度の創設について
7	第3子以降の保育料に係る負担軽減について
8	主要地方道三沢十和田線の整備について
9	外国人観光客誘客対策の強化について
10	一般国道103号奥入瀬（青楓山）バイパスの整備について
11	一般国道102号バイパスの整備について
12	一般国道45号及び一般国道102号の整備について
13	主要地方道十和田三戸線の整備について
14	三沢空港利用促進対策の強化について

「9月1日は防災の日」 備えあれば、憂い無し

問総務課防災係 ☎⑤6703

「防災の日」は、大正12(1923)年の9月1日に発生した「関東大震災」を教訓に、広く国民が災害に対処する心構えを準備することとして、昭和35(1960)年に制定されました。また、この時期は台風の襲来が多いとされる時期であることから、災害への備えを怠らないようにとの戒めも込められています。

日ごろから備えられること

- 地震の際に転落や落下の恐れがある家具や電化製品を固定したり、高い所に物を置かないなどの対策をとり、けがを防ぎましょう。
- 防災マップ、ハザードマップ、市ホームページなどで災害の危険がある所や、自宅、学校、職場などからの最寄りの避難所と避難経路を確認しておきましょう。
- 地域の人たちと災害について話し合い、地域の防災について考えましょう。

非常時の持出品の確認

- 災害の発生や、避難所に避難する際に備え、非常時の持出品を準備しましょう。
- 持出品は、家族構成や各家庭の事情にあわせて必要なものを準備しましょう。
- 保管場所は、非常時に慌てて探すことがないように目につく場所に置きましょう。



避難するときを持って行くもの(例)
▶貴重品…現金、印鑑、保険証、預金通帳など。そのほか、身分を証明できる物
▶衣類・洗面道具…下着、くつ下、厚手の上着、眼鏡、歯みがき道具、タオル、せっけん、シャンプー、女性用品、紙おむつなど
▶水・食料品…飲料水、非常食、粉ミルクなど
▶その他…懐中電灯、携帯ラジオ、電池、軍手、ライター・マッチ、ティッシュ、使い捨てカイロ、雨具、救急医療品、常用薬など
備蓄しておくもの(例)
▶懐中電灯▶ラジオ▶電池▶ろうそく▶簡易ガスコンロ▶使い捨てカイロ▶食料と1人1日3リットルの飲料水(3日分を目安に)
※赤ちゃん、高齢者、女性、持病・アレルギーのある人などがあるご家庭では、それぞれの人に必要な物を備蓄しておくようにしてください。

災害が起これたら

- 慌てずに、まずは自分の身を守る行動をとりましょう。
- ラジオ、テレビ、携帯電話などから正確な情報を入手しましょう。
- 避難をするときには、火の始末を確認し、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切ってから落ち着いて行動しましょう。
- 大雨、夜間などで外に出ることが危険な場合には、無理に外に出ず、家の中の高いところや安全なところで身の安全を守りましょう。

新庁舎建設に伴うお知らせ

市役所駐車場の利用が制限されています

新庁舎建設工事に伴い、市役所駐車場の利用が大幅に制限されています。

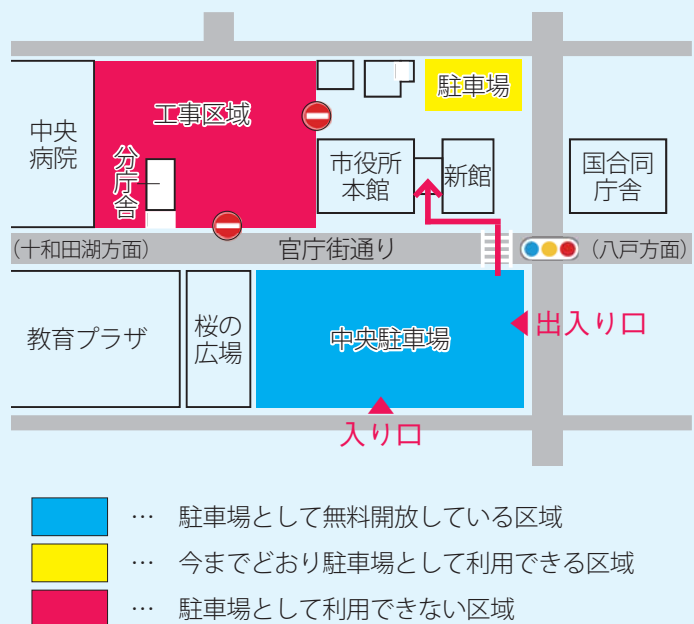
市役所に来庁される人は、中央駐車場(市役所南側)を無料としますので、そちらをご利用下さい。

中央駐車場を無料で利用するためには、平日業務時間内に市役所各課窓口で配布する無料券が必要ですので、お帰りの際は、忘れずに受け取ってください。

なお、身障者用駐車場のある新館北側の駐車場は、そのままご利用になれます。

工事期間中は、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問新庁舎建設室 ☎⑤ 6728



特定不妊治療費を助成します

申請 こども子育て支援課
子育て給付係 ☎⑥6716

市では、特定不妊治療（体外受精・顕微受精）を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、県の助成を受けた人に対して、治療費の一部を助成しています。

条件

- ・ 法律上の婚姻をしている夫婦であること
- ・ 青森県特定不妊治療費助成事業費補助金の交付決定を受けていること
- ・ 夫婦のどちらか一方が、青森県特定不妊治療費助成事業の交付決定日から継続して市内に住所を有していること

※県の助成を受けるためには、妻の年齢が43歳未満であること、指定医療機関において特定不妊治療を受けること、所得制限を満たすことなどの要件を満たす必要があります。

助成額

治療に要した費用から下記の県の助成額（※）を控除した額と、県の助成額の3分の2の金額のいずれか低い額（上限 100,000 円）

※治療内容に応じて、150,000円（初回申請に限り 300,000円）または75,000円

初回申請における助成事例

- ①新鮮胚移植を実施した場合
- ②凍結胚移植を実施した場合
- ③体調不良などにより移植の目途が立たず治療を終了した場合

	治療期間	治療費	県の助成額	市の助成額	実質自己負担額
①	約 40 日	402,460 円	300,000 円	100,000 円	2,460 円
②	約 170 日	422,930 円	300,000 円	100,000 円	22,930 円
③	約 20 日	359,180 円	300,000 円	59,180 円	0 円

申請方法などの詳細は
お問い合わせください。



第27回 青森県民文化祭

問 スポーツ・生涯学習課 ☎⑦2313

今年は教育と文化のまち「十和田市」をテーマに、本市を主会場とし、県内8カ所で開催されます。

◆オープニングフェスティバル

十和田市で行われる催し

とき 9月24日(日)

会場 市民文化センター

式典 午後1時～1時25分

公演 午後1時40分～2時50分

総合司会 桜田マコト

出演団体 三本木小学校音楽部

南小学校合唱部

沢田っ子鶏舞

大深内中学校少年駒踊り

切田中学校弦楽合奏

十和田ふぁみりーず

十和田道院

DANCE WAG

三本木小唄

(オープニングフェスティバルについての問い合わせ
十和田市文化協会・奥山 ☎080-6003-1737)

月日	時間	分野	公演	会場	入場料	
9/ 3(日)	13:00～ 16:00	民謡	津軽・南部の民謡 まつり	生涯学習 ホール	無料	
10(日)	10:00～ 17:00	謡曲	謡曲・仕舞と狂言の会	和室 1、2		
17(日)	12:00～	三曲	箏・三絃・尺八の祭典	大ホール		
23(土)	10:00～ 17:00	華道	十和田華道展	研修室 1		
24(日)	10:00～ 16:00					
10/ 1(日)	13:00～	洋舞踊	第58回青森県洋舞 合同公演	大ホール		
9(月)	13:00～ 17:00	合唱	第59回青森県合唱祭	大ホール		
15(日)	13:30～ 15:00	和太鼓	第25回青森県太鼓 フェスティバル	大ホール		
11/12(日)	10:00～ 15:00	茶道	十和田市民秋の茶会	和室 1、2		1,000円

市婚活イベント 「きみと恋する とわだフォト散歩」開催！

初心者でも分かるカメラ教室を開催します。
思わず撮りたくなる十和田市の魅力スポットを巡りながら交流する婚活イベントです。

- と き** 9月16日(土) 午前11時45分～午後5時30分
- と ころ** 市民交流プラザ「トワーレ」
※新幹線を利用の人、八戸市方面からお越しの人はJR八戸駅などからの送迎バスがあります。
- 対 象** 20歳～40歳の独身の人（男女各10人）
※女性は、居住地を問いません。
※男性は、上十三・十和田湖広域定住自立圏（十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、小坂町）に住んでいる人
- 講 師** 株式会社Waseiウェブメディア「灯台もと暮らし」
編集者／カメラマン 小松崎 拓郎さん
アートディレクター／デザイナー 荻原由佳さん
- 持ち物** カメラ（スマートフォンのカメラでも可）
- 参加費** 無料（ただし昼食代として1,000円）
- 申込期限** 9月13日(水)
- 問い合わせ先** 政策財政課またはNPO法人プラットフォームあおもり ☎017-763-5522



小松崎 拓郎さん



荻原由佳さん

移住 EMIGRATE 移住フォーラムで見た十和田の魅力



トークセッションする移住者

移住者の視点から本市の魅力を語り、移住者の受け入れ機運を醸成するための移住フォーラムを、7月9日、市民交流プラザ「トワーレ」で開催し、45人が参加しました。トークセッションではデザイン、IT、観光の仕事に携わる本市への移住者3人が、移住の経緯や本市の魅力を語りました。

「一度市外に出て、地元の素晴らしさに気付いた」「シャッター街が気になるので何とかしたい」「自分自身が先輩移住者に相談に乗ってもらったように、困っていたら相談に乗るなど、お手伝いがしたい」といった意見が出ました。

参加者は、トークセッション後の交流会で、移住者と交流を深めました。

参加者の声

仕事で全国を転勤し、最後の勤務地が十和田市で、定年後にそのまま移住しました。食べ物がおいしく、物価は安いし温泉もある。今日は思ったより若い人が多く、びっくりしたとともに、嬉しかったです。今日のような市民と移住者の交流の場づくりに、市のバックアップがあればいいと思います。
(60代男性)

移住者の目線での市の魅力を聞くことができ勉強になりました。これからはもっと地元の良いところを探してみようと思います。将来は観光の仕事に就くことを目指していて、外国のお客様をもっと呼びたいと思っているので、地域のことと語学を頑張ります。
(10代女性)

移住フォーラムのトークセッションの内容は、十和田市移住情報発信ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」にも掲載していますので、ぜひご覧ください。



のうぎょうと 農業委員会 第31号

編集 十和田市農業委員会

☎516740



農業委員辞令交付式の様子

7番 (3期)



のざき さち子
野崎 さち子
米田字一本松140-1
☎283737

14番 (6期)



あらしき より子
新屋敷 より子
沢田字新屋敷30
☎2124

新体制がスタート しました

平成28年4月1日から改正農業委員会法が施行され、新体制へ向けた準備を進めてきました。

6月の市議会で同意された19名が、7月20日付けで市長から農業委員に任命されました。

引き続き開催された総会において、会長と同職務代理者が農業委員の互選により選出されました。

会長 力石堅太郎

会長職務代理者 小川 正孝

また、新設の農地利用最適化推進委員は、14名を委嘱しました。

任期については、いずれの委員も平成32年7月19日までとなります。

会長就任のあいさつ



会長
りきいし けんたろう
力石 堅太郎

新しい農業委員会制度の下

で、市長から農業委員に任命されました。また、会長という職務を仰せつかり身の引き締まる思いですが、精一杯頑張る所存であります。

さて、わが国の農業は、農業者の高齢化や担い手不足、それに伴う農地の遊休化など多くの課題を抱え厳しい状況下におかれています。

そのような中で、このたびの改正農業委員会法が施行されました。

担い手への農地の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消について、農業委員と緊密に連携して推進していくことを目的として、新しく農地利用最適化推進委員を設置しました。十和田市においては10担当区域を定め、14名を委嘱しました。これからの活躍に、大いに期待しているところでございます。

農業委員会は、農業の持続的発展と農村の振興を図るため、地域農業者の世話役であることを自覚し、今まで以上に活動を推進してまいります。

十和田市の農業を次世代に繋げていくためにも、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して活動してまいりたいと思います。農家の皆様の間まで以上のご指導、ご協力をお願い申し上げます、あいさついたします。

今回の改正で 必須業務となった 「農地利用最適化」

今回の農業委員会法の改正で必須業務となった「農地利用最適化」についての具体的な取り組みは次の3つです。

- ① 担い手への農地の集積・集約化
- ② 遊休農地の発生防止・解消
- ③ 新規参入の促進

これらについては、「目に見える成果」を上げることが求められています。農業委員は、総会などに出席し審議して、最終的に合議体として決定することが主となり、担当区域における現場活動に特化する農地利用最適化推進委員と情報共有しながら緊密に連携していくことが重要となります。

切田地区



わかざわ ひろゆき
若沢 弘幸
切田字泥ノ木58-1
☎20230

六日町地区



たけがほら たけお
竹ヶ原 竹夫
相坂字高見201-1
☎26285

農業委員の紹介

(上段：議席番号、通算任期 下段：氏名、住所、電話番号)

<p>1番 (1期)</p>  <p>のづき ひろゆき 野月 弘行 洞内字向29-1 ☎272434</p>	<p>2番 (1期)</p>  <p>おだ まさき 小田 正喜 大沢田字堤沢71-1 ☎272431</p>	<p>3番 (1期)</p>  <p>そとやま やすひと 外山 康仁 奥瀬字生内75 ☎272276</p>	<p>4番 (1期)</p>  <p>おがさわら かずお 小笠原 和男 稲生町16-42 ☎278146</p>	<p>5番 (2期)</p>  <p>みのわ のぶただ 箕輪 展忠 相坂字高見68-3 ☎238384</p>	<p>6番 (2期)</p>  <p>たけうら としひろ 竹浦 寿広 相坂字長漕43-2 ☎232975</p>
<p>8番 (4期)</p>  <p>なかのわたり みのる 中野渡 稔 東十四番町17-28 ☎252211</p>	<p>9番 (5期)</p>  <p>きたかみ みのる 北上 稔 三本木字野崎124-1 ☎231344</p>	<p>10番 (5期)</p>  <p>くくぶん ひろし 國分 弘志 藤島字藤島5 ☎232126</p>	<p>11番 (6期)</p>  <p>こうだ みのる 甲田 稔 大沢田字大下内11 ☎273648</p>	<p>12番 (6期)</p>  <p>とよかわ ひろと 豊川 洋人 切田字印63 ☎221320</p>	<p>13番 (6期)</p>  <p>おがわ せいこう 小川 正孝 沢田字三日市26 ☎232540</p>
<p>15番 (7期)</p>  <p>すぎやま ひであき 杉山 秀明 赤沼字上川原30 ☎231712</p>	<p>16番 (10期)</p>  <p>なかの ひとし 中野 均 洞内字家ノ向2 ☎272608</p>	<p>17番 (11期)</p>  <p>まいた かずすけ 米田 一典 深持字南平8 ☎236959</p>	<p>18番 (14期)</p>  <p>やまがき せいいち 山崎 誠一 元町西二丁目6-40 ☎235690</p>	<p>19番 (8期)</p>  <p>りきいし けんたろう 力石 堅太郎 滝沢字館12 ☎233677</p>	

農地利用最適化推進委員の紹介

(上段：担当区域名 下段：氏名、住所、電話番号)

<p>旧十和田湖町地区</p>  <p>しらやま ゆうじろう 白山 雄治郎 法量字尻貝下31-10 ☎242672</p>	<p>旧十和田湖町地区</p>  <p>なかやしき てつお 中屋敷 鉄男 沢田字下洗28-1 ☎272262</p>	<p>三本木地区</p>  <p>せきかわ あきら 関川 明 東二十四番町24-27 ☎236622</p>	<p>三本木地区</p>  <p>やまはた としゆき 山端 敏行 八斗沢字家ノ下639-1 ☎273671</p>	<p>四和地区</p>  <p>ねがし はじめ 根岸 始 大不動字上明戸6 ☎232747</p>	<p>深持地区</p>  <p>しもくぼ こ 下久保 トキ子 深持字森14-2 ☎272736</p>
<p>切田地区</p>  <p>なかがわら しょうぞう 中川原 彰造 三本木字中振60 ☎262147</p>	<p>大深内地区</p>  <p>くどう たけひこ 工藤 武彦 大沢田字北野234 ☎272051</p>	<p>大深内地区</p>  <p>たちぎき かずとし 立崎 和寿 立崎字立崎54-4 ☎273525</p>	<p>伝法寺地区</p>  <p>おがさわら あきひこ 小笠原 秋彦 伝法寺字泉田55-3 ☎233353</p>	<p>東部地区</p>  <p>やまはた まこと 山端 至誠 大沢田字牛鍵109 ☎273575</p>	<p>藤坂地区</p>  <p>まつだ さとし 松田 賢志 相坂字小林282-2 ☎232512</p>



十和田湖ひめます味紀行

十和田湖ひめますのブランド化とPR促進のため、各店舗が工夫を凝らした新メニューを提供します。食べ比べをするなど、おいしさをご堪能ください。

十和田湖ひめますブランド推進協議会（事務局・とわだ産品販売戦略課内）では、期間中に参加店で十和田湖ひめます料理を召し上がり、アンケートにご協力いただいた人の中から、抽選で10人に十和田市、小坂町の「特産品詰め合わせ」をプレゼントします。

○とき 9月9日(土)～10月9日(月)

○参加店 十和田湖ひめますを提供する下表の14店舗



	店名	地区	電話	メニュー	時間	定休日
1	溪流の駅おいらせ 奥入瀬ガーデン	焼山	☎ 1121	ひめ御膳	11:00～15:00	なし
2	みずうみ亭	子ノ口	☎ 2875	ひめますフライ丼	9:00～15:30	なし
3	春山荘	休屋	☎ 2607	ひめ御膳	11:00～18:00	なし
4	お土産とお食事の店 もりた	休屋	☎ 2206	ひめますのフィッシュ&チップスティック	11:00～15:00	なし
5	十和田食堂	休屋	☎ 2768	十和田湖ひめますづけ丼	9:30～15:00	なし
6	かえで食堂	休屋	☎ 2126	ひめます唐揚げ甘酢あんかけ(中華風)	9:00～16:00	なし
7	ジェイアールハウス十和田	休屋	☎ 2153	ひめ御膳	9:00～16:00	なし
8	十和田湖レークサイドホテル	休屋	☎ 2336	ひめます蒲焼丼(要予約)	11:30～14:00	なし
9	十和田ふるさとセンター学校カフェ	小坂町	☎ 2808	十和田湖ひめますひめト口丼	11:00～15:00	(水)木
10	奈良岡屋	小坂町	0186-29-2040	ひめ御膳	11:00～22:00	(日)
11	ガーデンキッチン垂穂	市街地	☎ 6441	垂穂ディッシュ	11:30～13:30(土)14:00	(日)祝
12	居酒屋 はせ川	市街地	☎ 2723	ひめ御膳	17:00～24:00	(火)
13	ハビたのかふえ	市街地	☎ 0853	季節の野菜と十和田湖ひめますのコンフィのPasta	11:00～18:00	(日)祝
14	司 バラ焼き大衆食堂	市街地	080-6059-8015	十和田湖ひめます刺 with 十和田マスターズ	11:00～14:30、17:30～23:00	(月)

第13回十和田市すこやか長寿を祝う会

問高齢介護課 ☎ 6720

とき 9月29日(金) 午後1時30分～4時

ところ 市民文化センター ※会場へはバスをご利用ください。乗車場所と時刻は表のとおりです。

内容 ▶式典▶アトラクション▶講座「詐欺に負けない! 事故に遭わない! 暮らしのミニ

講座」～覚えて安心・伝えて安全～ 出演者: 川口浩一、劇団「すこやか隊」

※申し込み不要で、どなたでも参加できます。講座は当日出演者が変更となる場合があります。



子どもたちと一緒にリズム体操(H28)

	乗車場所	出発時刻	乗車場所	出発時刻	乗車場所	出発時刻				
1号車	十和田湖診療所	11:40	2号車 ②	沢田停留所	12:45	4号車	一本松停留所	12:00		
	休屋(十和田湖)バスターミナル	11:42		二ツ家停留所	12:50		(旧)伝法寺小学校前停留所	12:05		
	宇樽部停留所	11:47		西高通り停留所	12:53		伝法寺停留所	12:10		
	焼山停留所	12:21		下洗停留所	12:55		大窪停留所	12:15		
	十和田湖温泉郷停留所	12:23		新屋敷停留所	12:58		藤島停留所	12:20		
	桂月橋停留所	12:24		三日市停留所	13:00		六日町停留所	12:35		
	片貝沢停留所	12:28		三日市川原停留所	13:02		相坂コミュニティ会館前停留所	12:45		
	百目木停留所	12:34		赤沼停留所	13:05		相坂上講堂	12:50		
	両泉寺停留所	12:36		3号車	大沢田本村停留所		12:30	5号車	旧向切田停留所	12:00
	法量停留所	12:38			芋久保停留所		12:33		旧下切田停留所	12:03
	十和田湖公民館停留所	12:42			東池ノ平停留所		12:35		切田農協前	12:05
	十和田湖支所前停留所	12:44			五十貫田停留所		12:41		旧寺地停留所・上館生活改善センター	12:10
	奥入瀬ろまんパーク停留所	12:45			小田入口・樽石集会所		12:49		杉ノ木停留所・明戸停留所	12:15
	上沢田入口停留所	12:47			白山商店前		12:50		平山停留所・筑畑停留所	12:20
十和田西高入口停留所	12:50	深持ふれあいセンター前	12:52		赤伏停留所・館停留所	12:30				
中楸停留所	12:55	深持郵便局前	12:55		松屋敷停留所	12:40				
佐井幅停留所	12:58	板ノ沢転作営農改善センター	12:57		種原公民館前	12:45				
2号車 ①	洞内本村停留所	11:30	豊栄停留所		13:02	米田向町停留所	12:50			
	立崎停留所	11:45	晴山神社前		13:07					
	大下内わ会館	11:55	七郷停留所		13:12					
	高清水駅前停留所	11:58								
	高清水本村入口停留所	12:00								

◀2号車の①で来た人は、帰りのバスは3号車となります。

参加者全員に「市民の家」の無料入浴券を差し上げます。



みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

三沢基地航空祭

多くの来場者で賑わう三沢航空祭。F-2、F-16による飛行展示をはじめ、地上展示や音楽祭など多彩な催し。

▶とき 9月10日(日) 午前9時～

▶ところ 三沢基地内

☎第3航空団司令部渉外室 ☎634121



野辺地町

ずっぱど! わっかど! 産業まつり

地元の方言で「たくさん」という意味で、多彩なステージ、地元や近隣市町村特産品、クラフト市開催。

▶とき 9月23日(土)、24日(日)

いずれも午前10時～

▶ところ 野辺地町中央公民館駐車場

☎野辺地町商工会 ☎0175642164

六戸町

第2回六興祭

南部地域に伝統文化として受け継がれている山車祭りと祭囃子の演奏ほか、多彩なイベントを開催。

▶とき 9月17日(日) 午前9時30分～

▶ところ 官庁街通り

☎六興祭実行委員会事務局・藤村

☎090-8788-1197



七戸町

東北馬力七戸大会

大型馬の迫力満点ばんえい競馬。

▶とき 9月10日(日) 午前8時30分～

▶ところ 青森県家畜市場

☎青森県畜産農業協同組合 ☎2125



おいらせ町

おいらせ秋祭り山車合同夜間運行

百石まつりと下田まつりの山車がイオンモール下田で合同運行。おいらせ町ふるさと大使・原田氏の講演会や、おいらくん10歳誕生会、花火大会など多彩なイベント開催。

▶とき 9月30日(土) 午後1時～

▶ところ イオンモール下田

☎おいらせ町地域振興協議会

☎0178664273

あなたの街の法律相談



～第33回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「交通事故の保険の仕組み」です。

☎まちづくり支援課 ☎6777

Q 自賠償保険とは何ですか。

A 強制的に加入する保険です。あなたが、自動車運転して、他人へケガなどの人身損害を発生させた場合、あなたが負う損害賠償債務について、一定の限度額内で、保険金を支払うものです。被害者から、直接、自賠償保険会社へ、請求することも出来ます。ただし、自動車の修理費用などの物的損害は保障されません。

Q いわゆる任意保険とは何ですか。

A 対人賠償保険、対物賠償保険、人身傷害保険、車両保険など、多様な内容を持つ総合的な自動車保険です。強制加入ではありません。

対人賠償保険は、自賠償保険の限度額を超える損害賠償債務を負った場合などでも、対人賠償の限度額内で支払うことが出来ます。対物賠償

保険は、他人へ自動車の修理費用などの物的損害を発生させた場合、限度額内で支払うことが出来ます。これらは、保険会社が示談代行を行ってくれる場合があります。

人身傷害保険は、あなた自身の人身損害について、あなたの過失割合などに関わらず、免責事由のある場合を除き、あなたの保険会社から、保険金を受取ることが出来ます。車両保険は、交通事故を含む偶発の事故によるあなたの自動車の損害について、あなたの保険会社から、保険金が支払われます。

弁護士費用特約は、例えば保険会社間で話し合いがまとまらず、訴訟になった場合などの弁護士費用を一定の範囲で支払ってくれる保険です。

Q 複雑すぎてよく分かりません。実際に交通事故にあった場合には、どうすればいいのでしょうか。

A 総合的な自動車保険は、高度な保険商品として組まれています。まずは、あなたの加入する保険会社へよく相談し、どのような保険に加入しているのかをよく確認の上、あなたのケースにおいて最も適切な対応を検討すべきです。

(文責・弁護士 鈴木 陽大)
☎6558



暮らし

市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

❖お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

ヒアリにご注意ください！

問 農林畜産課 ☎ 51 6745

ヒアリはこれまで日本では確認されていませんでしたが、6月以降、各地で確認されるようになりました。ヒアリの多くは、外国から運ばれてきたコンテナの中や、コンテナを水揚げするコンテナヤードで確認されています。

ヒアリに刺されると熱いと感じるような激しい痛みがあります。もし、ヒアリに刺されて、少しでも異常を感じたら直ちに医療機関を受診してください。

また、ヒアリのようなアリを見つけたら、自分で駆除せず、農林畜産課に通報してください。

ヒアリの特徴

- ①体長は 2.5mm ～ 6.0mm でさまざまな大きさのアリが混在している。
- ②体色は赤っぽくツヤツヤしている。
- ③腹部（おしり）の部分は暗めの色。
- ④日本の在来種と異なり、土で大きなアリ塚を作る。



(環境省提供)

ヒアリに関する情報は、環境省のホームページ (<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>) をご覧ください。

重度心身障害者医療費受給者証などの更新手続きが必要で

現在交付している重度心身障害者医療費受給者証または重度心身障害者医療費受給者決定通知書の有効期限は9月30日です。更新が必要になりますので、忘れずに手続きしてください。

受付期間 9月14日(木)～29日(金)

※国民健康保険に加入している人は、9月中旬に郵送される新たな被保険者証が届いてから更新手続きをしてください。

受付場所 ▼生活福祉課 福祉係

▼十和田湖支所 市民生活係

※十和田湖支所で手続きをした場合、受給者証などは、後日郵送します。

対象 身体障害者手帳1・2級、内
部障害3級（一部除く）、愛護手
帳程度A、精神障害者保健福祉手
帳1級に該当する人

※所得制限があります。また、65歳
以上で手帳を新規交付された人は
対象となりません。

持参する物 ①印鑑②健康保険証

（国民健康保険加入者は新しい被
保険者証）③現在お持ちの受給者
証または決定通知書④身体障害者
手帳、愛護手帳または精神障害者
保健福祉手帳

申 問生活福祉課 ☎ 51 6718

市民図書館休館のお知らせ

システム更新および蔵書点検のため休館します。

休館期間 9月25日(月)～10月4日(水)

休館中に休止するサービス

▼市民図書館のホームページからの
Webメール予約、電話での貸し
出し延長手続き

▼県立図書館のオンライン貸し出し
サービス、遠隔地返却サービス
休館中の本の返却 本と雑誌のみ、
返本ポストをご利用ください。返
本ポストは24時間利用できます

が、CD、DVD、紙芝居、大
型絵本、相互貸借資料の返却につ

いては、破損防止のため10月5日
(木)以降に受付カウンターに返却を
お願いします。

問 市民図書館 ☎ 23 7808

農作業中の事故に注意しましょう

これから収穫期に向けて多忙とな
り、事故が発生しやすくなりますの
で、次のことを心掛けましょう。

▼ほ場への出入りや畦畔けいはんの乗り越
え、傾斜地での転落・転倒に注意
しましょう。

▼機械調整・点検・詰まり除去時に
は必ずエンジンを停止しましょう。

▼機械に巻き込まれないように服装
を整えましょう。

▼草刈作業中は、カバーを取り付け
たり保護具を身に付け、周囲に
気を配りましょう。

※そのほか、作業中は水分補給や休
息をとるなど体調管理に気を付け
ましょう。

問 農林畜産課 ☎ 51 6736

行政書士・土地家屋調査士合同無料
相談会

とき 9月30日(土) 午前10時～午後
3時
ところ 東奥日報社十和田支局

2階 会議室

問 青森県行政書士会 十和田支部
☎ 22 8320

平成29年10月1日は 就業構造 基本調査

問政策財政課 ☎⑤ 6711

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の就業・不就業の状態を詳細に把握し、雇用政策、経済政策など、国や地方行政施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。

調査は、無作為に抽出された世帯を対象として行われます。対象となった世帯には、調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

※調査員は調査員証を持参し訪問します。

申問 中央病院健診センター
☎③ 5763

※既に市へ乳がん健診の申し込みをした人は受診できません。
※市発行の割引クーポンと助成制度は利用できません。

10月15日(日)に乳がん検診を実施します
中央病院では、平日、時間がとれない女性のために、休日に乳がん検診を実施します。
とき 10月15日(日) 午前9時～正午
ところ 中央病院健診センター
内容 マンモグラフィ
定員 40人(先着順)
費用 4100円
申込期限 9月29日(金)
申込時間 午前10時～午後3時

問生活福祉課 ☎⑤ 6749

氏名	電話番号	担当地区
築田明博	090-2954-8484	東二十三番町 19～35
野月康範	②④ 1243	元町西三丁目、六丁目、千歳森の一部(元町、ちとせ小学校北線の南側)
遠藤育子	②② 7638	西二十一番町 53～69
坂本美幸	080-4514-7789	西二十二番町 32～44
平舘龍太郎	②③ 5782	高見上、高見下、六日町、箕輪、大和、喜多見町
其田郁子	②⑦ 3469	後野、井戸頭の一部

未定地区の民生委員・児童委員が決まりましたのでお知らせします

問まちづくり支援課 ☎⑤ 6726

廃棄物の「不法投棄」、「野焼き」は禁止されています
廃棄物の不法投棄や焼却行為(野焼き)は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されており、これに違反した場合は、罰則(5年以下の懲役もしくは一千万円以下(法人にあつては三億円以下)の罰金、またはこれを併科)の対象となります。
問まちづくり支援課 ☎⑤ 6726

あなたの国民年金を増やしませんか？

任意加入

老齢基礎年金を満額受け取るには、20歳から60歳までの40年間納付する必要がありますが、40年に満たない場合、60歳から65歳まで任意加入をして保険料を納めることで、年金額を増やすことができます。また、海外に住所を置いている期間は年金を納める義務はありませんが、任意で納めることができます。

付加年金

国民年金を納めている人は、毎月の保険料に付加保険料(月額400円)を上乗せして納付することで、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。ただし、国民年金基金加入中の人は対象外です。

申問 市民課国民年金係 ☎⑤ 6753

八戸年金事務所 ☎ 0178 ④ 1742

後納制度

平成30年9月30日までの間、国民年金保険料の納め忘れがある人は、納めようとする月前5年以内の期間に限り、さかのぼって納付することができます。納付することで、将来の年金額の増加や年金受給権の確保につなげることができます。後納保険料は、古い月の分から順次納めていただくこととなりますが、平成26年度以前の保険料には一定の額が加算されます。

※いずれの制度も、既に老齢基礎年金を受給している人は対象となりません。

差し押さえした不動産を公売します

問収納課 ☎⑤ 6784

入札番号	不動産の所在	登記地目	面積
1	大字相坂字高清水78番963	宅地	357.61㎡

※公売物件の見積価格や公売保証金などは、市役所・十和田湖支所に掲示の公売公告か市ホームページでご確認ください。
※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

▶入札日時 9月19日(火) 午前10時～10時5分

▶場所 市役所新館3階会議室

募集

中央病院職員（病院事業職員）追加募集

平成30年4月採用の医療職員を募集します。

募集職種・採用人数

▼薬剤師 2人程度

▼作業療法士 1人程度

▼臨床検査技師 2人程度

試験日（一次試験） 10月15日(日)

試験会場 市立中央病院

申込期限 9月21日(木)

（郵送は申込期限当日の消印有効）

応募方法 持参か郵送で中央病院業務課へ提出してください。募集要項と受験申込書は中央病院総合案内で配付しているほか、中央病院ホームページからもダウンロードできます。

申問 中央病院業務課 ☎ 5121

（内線3221）

市営住宅（特定公共賃貸住宅）入居者募集

対象 次のすべてに該当する人

▼居住するための住宅を必要としている人 ▼同居親族があること

（単身入居不可） ▼世帯の月平均所得が15万8千円〜25万9千円であること

募集戸数 田屋団地 1戸
家賃 月額3万2千円

※敷金は家賃の3ヵ月分、保証人は2人必要です。

申込期限 9月29日(金)

申し込み方法 申請書に必要事項を記入の上、持参してください。（応募者多数時抽選）

※申請書は都市整備建築課に備えてあります。

※世帯構成により必要書類が異なるため、事前にお問い合わせください。

申問 都市整備建築課 ☎ 6738

広告入り封筒の寄付希望者募集

申問 総務課 ☎ 516719

市役所から市民などに発送するためなどに使用する封筒の裏面に、広告を入れた『広告入り公用共通封筒』の寄付者を募集しています。

▶ 募集内容

募集規格	角形2号	長形3号
広告枠の位置	封筒裏面 (縦24cm×横20cm以内)	封筒裏面 (縦18cm×横10cm以内)
年間使用見込み	20,000枚	55,000枚
募集事業者数	1事業者	1事業者

▶ 申し込み方法 所定の寄付申込書を提出

▶ 申込期限 9月22日(金)

※申込書は総務課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

平成30年度助成事業を活用してみませんか

（二財）自治総合センター

ターでは、宝くじの収益を財源に、社会貢献



広報事業として、コミュニティ助成事業を実施しています。この事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的として、地域で行う事業、活動に必要な施設・設備の整備などへの助成制度です。申請の前に相談が必要となります。

相談受付期限 9月15日(金)

※地域国際化推進事業は10月6日(金)までです。

◆ コミュニティ助成制度 ◆

事業名・内容	対象になる団体・条件
一般コミュニティ助成事業 (10割助成) 100万円から250万円まで	町内会などがコミュニティ活動に直接必要な備品などの整備を行う場合
コミュニティセンター助成事業 対象事業費の5分の3以内・1,500万円を上限	町内会などが、集会施設を建設整備する場合
青少年健全育成助成事業 (10割助成) 30万円から100万円まで	町内会などが青少年の健全育成のため、主として親子で参加する事業を実施する場合
地域国際化推進助成事業 (10割助成) 200万円まで	多文化共生、国際理解推進など地域レベルでの国際化の推進に資する活動を行う場合

※事業内容が変更になる場合があります。

問まちづくり支援課 ☎ 6725

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

三本木霊園の墓地使用者を募集します

墓地種類	募集数	永代使用料	年間管理料
1種(2m×3m)	6区画	147,000円	4,210円
2種(2m×2m)	12区画	97,650円	2,410円

申し込み要件 次の全てに該当する人

- ①埋葬する遺骨がある人（改葬を除く）
- ②本市に住民登録がある人
- ③三本木霊園墓地を使用していない世帯の人
 - ・1世帯につき1区画限りです。
 - ・3年以内に墳墓工作施設を設置してください。

申込 まちづくり支援課
☎⑤1 6726

申し込み方法

埋葬許可証、印鑑、運転免許証などの身分証明書を持参して申し込みください。応募者が多数の場合は抽選になります。

申込期限 9月20日(水)

高齢者の生活支援サービスの情報掲載を希望する団体募集

市では、高齢者に優しい生活支援サービス（介護サービス以外）を実施している事業所などの情報をまとめた冊子の作成・配布を予定しています。高齢者の生活支援・介護予防に関するサービスを掲載します。

対象 市内の店舗、事業所など

提出期限 9月29日(金)

※応募用紙は高齢介護課に備え付け

平成 29 年度自衛官等募集

※詳しくはお問い合わせください。

申込 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎⑤3 1346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日・試験場所（予定）
防衛大学校	男女	9月5日(火) 9月29日(金)	11月4日(土)、5日(日) 小中野公民館（八戸）、 青森第二合同庁舎
防衛医科大学校 医学科	男女		10月28日(土)、29日(日) 青森第二合同庁舎
防衛医科大学校 看護学科	男女		10月14日(土) 白山台公民館（八戸）
航空学生	男女	受付中 9月8日(金)	9月18日(月) 三沢市総合社会福祉センター
一般曹候補生	男女		9月16日(土) 三沢市総合社会福祉センター
自衛官候補生 (任期制)	女		9月22日(金) 陸自八戸駐屯地
	男		9月25日(月)、26日(火) 空自三沢基地

※1 航空：高卒（見込含）18歳以上21歳未満

※2 海上：高卒（見込含）18歳以上23歳未満

ているほか、市ホームページよりダウンロードできます。

※詳しくはお問い合わせください。

申込 地域包括支援センター
☎⑦3 671

市民交流プラザ「トワレ」スモールオフィスの利用団体募集

NPO法人や市民活動団体に、活動拠点となるデスクワークなどの場を提供します。

募集団体 市民活動団体、社会教育

関係団体、NPO法人など（公益性が認められるもの）

使用料 月額3千円（駐車場使用料無料）

申し込み方法 スモールオフィス使用許可申請書に必要書類を添付して申し込みください。

※募集要項、申請書は市民交流プラザに備え付けているほか、市ホームページよりダウンロードできます。

申込 市民交流プラザ「トワレ」
☎⑤3 5670

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女企画係 ☎⑤1 6702

東地区公民館まつりのフリーマーケット・屋台出店者募集

とき 10月7日(土)・8日(日)

午前9時～午後4時(8日は午後3時まで) ※1日のみの出店も可
ところ 東公民館ふれあい芝生広場
募集数 38店(先着順)

申込受付開始日 9月7日(木) 午前8時30分

申し込み方法 東公民館に備え付けの出店申込書に記入の上、申し込みください。

※テント、机、イスなどは出店者が準備してください。アルコール類の販売はできません。

申問 東公民館 ☎249000

野辺地町・青森市の史跡めぐり参加者募集

とき 9月29日(金)

午前7時30分 南公民館集合
午前8時～午後5時

内容 野辺地町、青森市の史跡めぐり(天間林一里塚、日本中央の碑、野辺地歴史民俗博物館、三内丸山遺跡、雪中行軍資料館など)

費用 4500円(バス・昼食代)

申込期限 9月10日(日)

※雨天決行します。申し込みの際に氏名、住所、電話番号をお知らせください。

申問 市文化財保護協会・力石

☎・FAX ☎8433

アーティスト・テナント募集

AST内の市観光物産交流センターで、厨房を利用してお店を営む事業者を募集します。

営業時間 午前9時～午後7時の範囲内

利用条件 ▼地場産品を活用した飲食物を提供すること ▼食育教室や実演販売など、施設の利用促進に繋がる取り組みをすること

利用料 月額5万3480円(税込)
※水道料、光熱費は自己負担です。
※詳しくはお問い合わせください。

申問 (一社)市観光協会

☎243006

「十和田いきいき介護ボランティアポイント事業」事業説明会・研修会への参加者募集

高齢者自身の介護予防を目的にボランティア活動を支援する事業です。ボランティア活動に参加すると与えられるポイントを一定以上ためると市の特産品などと交換ができます。

とき 9月22日(金) 午後1時30分～4時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

対象 60歳以上の市民
定員 50人
持ち物 筆記用具

申込期限 9月19日(火)

申問 市社会福祉協議会 ☎22992

平成30年度の農村活動支援団体を募集します

県では、農地や土地改良施設(農道・用排水路、ため池など)を活用し、任意団体が行う活動(清掃・美化活動、イベントなど)に対し、年間30万円程度の物品を3年間支援する事業を実施しています。

要件 ▼農地や土地改良施設を活用
▼団体に指導員(県から物品や情報の提供を受ける人材)を置くこと

募集期限 9月22日(金)

申問 上北地域県民局 農村計画課
☎235317



中央病院「市民健やかセミナー」

とき 9月27日(水) 午後4時～5時
ところ 中央病院1階外来待合室
9月の演題「まだ間にあう! スキンケアの技とコツ!」

講師 皮膚・排泄ケア認定看護師
木村 英子

※申し込みは不要です。

申問 中央病院業務課 ☎235121



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎516702

十和田湖公民館講座

* UV レジンアクセサリー作り 教室 *

レジン樹脂を使って、オリジナルのアクセサリーを作ってみませんか。

とき 9月30日(土) 午前9時～正午
定員 10人 (応募者多数時抽選)
費用 1,000円 (材料費)

* けいらん作り教室 *

もち米をこねて鶏卵の形に丸め、中に小豆のあんを入れて和風だしで食べる郷土料理です。

とき 10月5日(休)
午前9時30分～午後0時30分
ところ 沢田悠学館
定員 16人 (応募者多数時抽選)
費用 600円 (材料費)
持ち物 エプロン、三角巾、布巾

◆いづれも

申込期限 9月11日(月)
申問 十和田湖公民館 ☎ 2102

リズム&フィットネス教室 (後期)

とき 10月16日～平成30年2月26日
までの毎週月曜日 (第1月曜日と祝日、12月25日を除く) 全13回

①午後2時～3時30分 ②午後7時～8時30分 (①、②のいずれか)

ところ 市総合体育センター

内容 エアロビクス

対象 18歳以上の市民

定員 各50人 (先着順)

費用 ▼新規の人▽65歳未満

2500円▽65歳以上 1800円

▼前期に参加した人▽65歳未満

650円▽65歳以上 600円

申込期間 ▼新規の人 9月12日(火)

～10月10日(火)▼前期に参加した人

9月26日(火)～10月10日(火)

午前9時～午後8時 (日曜祝日は

午後4時まで)

申問 市総合体育センター ☎ 5555



平成29年度

「とわだっ子いじめ防止対話集会」

市内小・中学校の代表校が実践しているいじめ防止などの取り組み発表や、パネルディスカッションを行い、皆さんと広くいじめ防止について意見交換などをします。

とき 9月30日(土) 午後1時30分～4時10分

ところ 市民文化センター

※参観を希望される人は直接会場へお越しください。

問 指導課 ☎ 2309

第34回市発明工夫展

とき 9月8日(金)～10日(日) 午前9時～午後6時

ところ 市民交流プラザ「トワール」
問 市発明協会事務局(商工労政課内)
☎ 6774

中秋の名月 お月見の夕べ

秋の夜長を琴による調べ、日本舞踊や語りべのお話とともに楽しみください。

とき 10月6日(金) 午後7時開演

ところ 市民文化センター

定員 150人

※事前に申し込みが必要です。

※お帰りの際、お月見団子をプレゼントします。

申問 市民文化センター ☎ 25200

現代美術館からのお知らせ

■まちなかアートさんぽ

美術館ボランティア「げんびさポーター」が、現在開催中の企画展「横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL」の商店街連携の展開を、案内。屋外作品や官庁街通りの見どころ、商店街のおすすめスポットなどを紹介します。

とき 9月24日(日) 午前10時～11時

※申し込みは不要です。午前9時50分までに美術館カフェにお集まりください。

■9月10日(日)は現代美術館常設展示

市民無料デー

マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受

総務課広報男女参画係 ☎ 6702

【有料広告欄】

け付けに提示してください。

問 現代美術館 ☎ 1127

2017とわだYosakoi

夢まつり

◆前夜祭

とき 9月30日(土) 午後3時～5時
ところ 駒っこ広場

◆本祭

とき 10月1日(日) 午前9時30分～午後5時

ところ 東北電力前、桜の広場

問 とわだYosakoi夢まつり実行委員会 (十和田商工会議所内)

☎ 1111



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

小・中学生プログラミング教室

手のひらサイズのコンピュータ「ラズベリーパイ」で、プログラム言語の「スクラッチ」を使いゲームを作ってみませんか。

とき 9月18日(月) 午後1時～4時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

対象 小学5年生～中学3年生

定員 10人(先着順)

持ち物 android用充電器、
USBキーボード、USBマウス

申込期限 9月11日(月)

申し込み方法 ホームページからダウンロードした申し込みファイルに必要事項を入力し、メールに添付して提出してください。

※参加者にはラズベリーパイゼロをプレゼントします。

☎ 十和田工業高校放送委員会内

十和田へ宇宙をPR

ホームページ

<https://sites.google.com/site/10bcjapan/arubamu>

メール

10BC.japan+raspi@gmail.com

第46回十和田マンドリンクラブ演奏会

1部 マンドリニストの行進曲ほか
(客演指揮：堀健治)

2部 デュオ・ソレーナ マンドリン二重奏(賛助出演)

3部 山寺の和尚さんほか
(指揮：川崎富康)

とき 9月16日(土) 午後2時開演

ところ 市民文化センター

☎ 十和田マンドリンクラブ・藤原

☎ 2285

お稚児さん募集

とき 9月8日(金)・10日(日)

※正午までに三本木稻荷神社集合
対象 3～12歳

定員 各日30人(先着順)

参加費 1日4,500円(衣装、保険料)

申込期限 9月7日(木)

☎ 三本木稻荷神社 ☎ 2603

顔・首のたるみをとるヨガ 無料体験

たるみの原因は背中がまるくなっているからです。緊張をほぐし、リラックスするストレッチの後、矯正して背骨を伸ばします。

とき 9月18日(月)

午後1時～3時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

定員 20人(先着順)

費用 200円(駐車場代)

持ち物 タオル、マット(敷き物)、飲み物

申込期限 9月17日(日)

☎ ゆるくてやさしいヨガ・関野

☎ 2206

市ソフトバレーボール大会 参加チーム募集

とき 10月15日(日) 午前9時～

ところ 市総合体育センター

競技種目 男子、女子、混合の部

参加費 2,000円

申し込み方法 競技種目、チーム名、選手名(4～8人分の性別・年齢)を記入してFAXで申し込みください。

申込期限 9月29日(金)

☎ 川村 FAX ☎ 5828

明治大学マンドリン倶楽部 演奏会

1部 G線上のアリアほか

2部 古賀メロメドレー、アイドルメドレーほか

3部 トップ・オブ・ザ・ワールドほか

とき 9月6日(水) 午後6時30分開演
(午後5時30分開場)

ところ 市民文化センター

入場料 3,000円(全席自由)

☎ 明治大学校友会十和田地域支部・芋田 ☎ 2874

今年のテーマは「忍者修行道場」 第6回子どものあそび場商店街

みんなで忍者になってまちを舞台に楽しい遊びの修業をします。忍者でおなじみの“アフタフ・バーバン”もきます。

とき 9月16日(土)

午前10時30分～午後0時30分
(受け付け:午前10時～本部テント)

ところ 中央商店街歩行者天国

対象 小学生

定員 50人(先着順)

費用 500円(保険料ほか)

申込期限 9月13日(水)

☎ 十和田NPO子どもセンター・

ハビタの ☎ FAX ☎ 0853

十和田湖への古道探索

十和田湖への古道を100年ぶりに復活させました。約20kmのコースを歩きませんか。

とき 9月16日(土)

※雨天の場合は17日(日)

午前8時～午後3時

(十和田倶楽部東側駐車場集合)

ところ 十和田市→五戸大学沢「道分の石」→月日山→惣辺→遥拝場→銚子大滝→子ノ口「元禄の碑」

定員 25人(先着順)

費用 4,000円

※昼食は持参してください。

☎ 十和田歴史文化研究会・小笠原

☎ 090-2602-8097

子供神輿担ぎ手募集

とき 9月8日(金) 午後5時～7時

※十和田市建設業会館(西二番町10-28)に午後4時までに集合

対象 3歳～小学6年生

(小学3年生までは保護者同伴)

※小学生以上の衣装は協会が準備します。衣装は先着順で30着、20着です。

※申し込みが必要です。

☎ 十和田市建設業協会・上山

☎ 1356



8/6

川の恵みに感謝

奥入瀬川クリーン作戦

清掃活動で美しい奥入瀬川を未来へ引き継ごうと、第34回「奥入瀬川クリーン作戦」(奥入瀬川クリーン対策協議会(畑山親弘会長)主催)が開催されました。

この日参加した市民ボランティアは約750人。参加者は夏の暑い日差しの中で、広瀬橋から六戸町の共栄橋までの間を、約2時間かけてごみ拾いを行いました。

清掃後、参加者らはきれいになった川を見て満足気な表情を浮かべていました。



自然を守るため、多くの人が参加しごみを拾い集めました



指導手の号令で犯人役に噛みつく警察犬

8/6

指導手と警察犬が日頃の訓練の成果を発揮

東北訓練王座決定競技会

湯の台牧場(市内法量)において、「2017年度(第30回)東北訓練王座決定競技会」(公益社団法人日本警察犬協会青森県南支部(戸来傳支部長)主催)が開催されました。

当日は、東北を中心に遠くは長野県や埼玉県などから、指導手と96頭の警察犬などが集まり、日々の練習の成果を発揮していました。

8/5

華麗なダンスで観客を魅了

十和田サンバカーニバル2017

官庁街通りで「十和田サンバカーニバル2017」(十和田サンバカーニバル実行委員会(山端政博委員長)主催)が開催されました。

パレードには、地元の子どもたちを中心とした「オスサンボンギス」や浅草サンバのトップチーム「仲見世バルバロス」、本場ブラジル人ダンサーらの「サマートレジャー」のチームなどが参加。ダンサーがリズムカルで華麗なダンスを披露し、観客を盛り上げました。



軽快なステップで観客を沸かせました



工事の安全を願って市長のくわ入れ神事

8/3

平成31年度完成予定

新庁舎建設工事安全祈願祭

市役所本庁舎本館と十和田湖支所庁舎の老朽化などに伴い、市役所敷地内に統合して建て替えを進める「新庁舎建設工事」の起工式が行われました。

市長は参列した70人余りを前に「分かりやすく利用しやすい庁舎、ユニバーサルで災害に強い庁舎を建設し、行政サービスの向上を図りたい」とあいさつし、工事の安全と無事の完成を願いました。

ほけんのページ

9月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	12日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成28年3月生まれの幼児	27日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成27年3月生まれの幼児	28日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成26年3月生まれの幼児	26日(火) 12:00~12:45	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	21日(木)14:00~ ※14日(木)まで要予約	
◆ほっとマミーサロン (★パパの日) 妊産婦と生後6か月未満の赤ちゃん	4日(月)★・25日(月) 13:30~15:30 ※前日までに要予約 ※パパの日は夫婦で参加を。 風呂の入れ方など体験学習あり。	市民交流プラザ 「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6792

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は1歳6か月児健診時に、母子健康手帳に挟めて配布しています。

※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。

※発熱や感染症治療中のときは、翌月以降に受診してください。

※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど、気がかりのある人・家族	①6日(水)②10月4日(水) 14:00~15:00 ※①4日(月)②10月2日(月)まで要予約	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住の人	13日(水) 9:30~13:15~ ※11日(月)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	13日(水) 14:00~15:30 ※8日(金)まで要予約	市役所新館1階 福祉相談室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	27日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 一般の人	5日(火)・19日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	20日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	14日(木) 10:00~10:30	
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人 予約不要、お気軽にどうぞ	1日(金)・17日(日) 9:00~12:00 13:00~15:30	市民交流プラザ「トワレ」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆エイズに関する相談 一般の人	5日(火)・19日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎③8450

“結核”は過去の病気ではありません

9月24日(日)~30日(土)は「結核予防週間」です。青森県では平成27年に新たに結核に感染した人は182人で、そのうち22人が亡くなっています(本市では10人感染し、4人が死亡)。

せきが2週間以上続くようであれば、医療機関を受診しましょう。また、抵抗力の弱い赤ちゃんが感染すると重症になりやすいので、結核の免疫をつけるBCG接種(生後1歳まで無料)を、生後5か月~8か月に達するまでに受けましょう。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

心を支えるゲートキーパー養成講座

~気付き、声を掛け、話を聞き、必要な支援につなごう~

身近な人のいつもと違う様子に気づき、悩みに寄り添う方法を学びます。

とき 9月28日、10月12日・26日、11月9日・16日(いずれも木曜日、午後6時30分~)

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

講師 弘前大学大学院 保健学研究科

助教授 田中 真さん ほか

申込期限 9月22日(金)

★健康とわだポイントラリー対象事業

★9月10日(日)~16日(土)は「自殺予防週間」です。

問健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791



9月は「健康増進普及月間」

厚生労働省は、国民が健康に対する自覚を高め、健康づくりの実践を促進するため、毎年9月を「健康増進普及月間」と定めています。ぜひこの機会に健康都市宣言を実践しましょう。

~十和田市健康都市宣言~

- 毎日の生活の中で、意識して体を動かし運動しましょう。
- 地元の野菜を取り入れ、バランスのよい食事を心がけましょう。
- 自分の健康状態を把握することが健康づくりへの第一歩です。積極的に健診を受けましょう。
- 睡眠は心と体の疲れを取るために必要です。早寝早起きに心がけましょう。
- 地域の人々とのふれあいや支え合いを大切にしましょう。

問健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791

●献血のお知らせ

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
12日(火)	9:30~12:00	十和田警察署
	13:30~16:00	十和田東病院
18日(月)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター
	13:00~16:00	十和田店
21日(木)	9:30~12:00	三本木高校
	13:30~16:00	
29日(金)	10:00~11:30	十和田商工会議所東側駐車場
	13:15~14:30	十和田市役所十和田湖支所
	15:15~16:30	十和田西高校

9月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	4日(月) ※十和田湖支所同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	8日(金)・22日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	27日(水) 午後1時～4時 ※20日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談(定員4人) 登記、相続、借金などの相談	21日(木) 午後1時～3時 ※14日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	14日(木) 午後1時～3時 ※7日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	13日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当する人	12日(火)・26日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	19日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申問まちづくり支援課 ☎⑤6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(金) 4日(月)～8日(金) 25日(月)～29日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課

※本館北側職員通用口からお入りください。

(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)

☎収納課 ☎⑤6761

市税などの口座振替をご利用ください

指定する市内の金融機関の口座から振替納付ができます(年金天引きの市県民税を除く)。

▶手続場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関

▶持参する物 納税通知書、通帳・届出印

申問収納課 ☎⑤6762

10月2日(月)が納期限(口座振替日)です

市税等は納期限内に納めましょう

固定資産税第3期／国民健康保険税第3期
介護保険料第3期／後期高齢者医療保険料第3期

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	28日(木)※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

とき 午前10時～午後3時 ところ 新館3階会議室

☎八戸年金事務所 ☎0178 ④1742 市民課 ☎⑤6753

その他の催し <>…開始時間

1(金)	▶平成29年度 十和田市中学校英語弁論大会<12:30>～市民文化センター(☎指導課☎②2309) ▶牛崎七香お絵描き展～市民文化センター 市民ギャラリー(☎牛崎☎080-5579-7355)(～30日)
2(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ<10:30>～市民図書館(☎市民図書館☎③7808) ▶創立55周年 コールアゼリア演奏会<13:30>～市民文化センター(☎コールアゼリア・成田☎③4958)
3(日)	▶第9回 Foot Step発表会<14:00>～市民文化センター(前売券 大人1,000円、3歳～中学生500円(当日500円増))(☎Foot Step(小さな森子ども園)☎③4793)
7(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30>～保健センター(☎傾聴サロンとわだ・黒子☎090-2796-0999)
8(金)	▶第12回写真展10人の眼<10:00>～市民文化センター(☎写真展10人の眼・東☎③7879)(～10日)
9(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～勤労青少年ホーム(☎健康増進課☎⑤6791) ▶第30回十和田市芸能まつり<10:00>～市民文化センター(前売券 1,000円(当日300円増))(☎十和田市民俗芸能協会・新屋敷☎090-9630-9737)
16(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館(☎市民図書館☎③7808)
18(月)	▶ヤマハピアノエレクトーン発表会<①14:30・②18:00>～市民文化センター(☎榊東京堂 八戸店☎0178⑤8120)
22(金)	▶平成29年度 十和田市民大学講座 第5講座「犬と猫の行動をビデオで知る」<18:30>～市民文化センター(講師:入交真巳(いりまじりまみ)さん)(☎スポーツ・生涯学習課☎②2318)
23(土)	▶さつきミュージックランド発表会<13:00>～市民文化センター(☎さつき幼稚園☎②1636)
24(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎(対象:中学生以上の市民)(☎十和田消防署☎⑤4115)
26(火)	▶佐々木優花チャリティーJAZZコンサート<19:00>～市民文化センター(前売券 大人3,000円、大学生1,500円(当日500円増)、高校生以下無料)(☎株Yukaプロダクション・阿部☎090-4886-4355、布施☎090-9535-4689)
27(水)	▶平成29年度 第34回十和田市立東中学校校内合唱コンクール<12:50>～市民文化センター(☎東中学校☎②4488)
30(土)	▶第11回フォトとわだ写真展<13:00(30日)、10:00(10/1)>～市民文化センター(☎フォトとわだ・藤井☎③0926)(～10/1)



9月23日(土)は「愛馬の日」で称徳館観覧料無料

☎馬事公苑称徳館 ☎⑥2100



休日当番医

☎健康増進課 ☎⑤6790

3日(日)	十和田第一病院 ☎②5511
10日(日)	泉山内科 ☎⑤1881
17日(日)	十和田第一病院 ☎②5511
18日(月)	十和田北クリニック ☎②3741
23日(土)	藤原内科 ☎④0770
24日(日)	十和田外科内科 ☎②5151

第1回

「データから見る！わがまち十和田市」

今月のデータは、**交通事故** です。



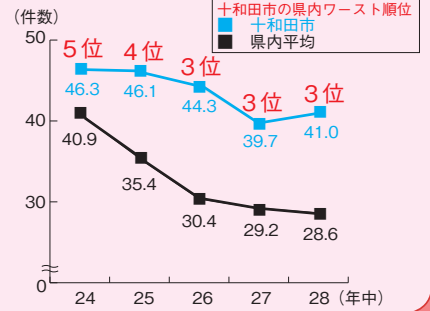
平成29年度
子ども議員提案企画

人口1万人当たりの交通事故発生件数
(平成28年中)

県内 **ワースト3位**

交通ルールを守り、特に交差点では、
十分な安全確認を心がけ、市民みんなで
交通事故を減らしましょう。

人口1万人当たりの交通事故発生件数



十和田市 **秋まつり**

9/8(金) ▶ 10日(日)

十和田市秋まつり日程

問 (一社) 十和田市観光協会 ☎243006 (公社) 十和田青年会議所 ☎231958

8日(金)

- ▶ 午後2時～
《旧国道4号八丁目交差点～
パワーズUとみちのく銀行の交差点》
パレード・山車合同運行
- ▶ 午後5時30分～
《官庁街通り》
流し踊り・みこし・ダンス
・よさこいなど

9日(土)

- ▶ 午後1時45分～《市相撲場》
十和田囃子競演会
- ▶ 午後3時30分～《お祭り広場本部前》
キッズパフォーマンス
- ▶ 午後5時40分～《官庁街通り》
薄暮運行開始 (1周目)
- ▶ 午後7時～《官庁街通り》
夜間運行開始 (2周目)

10日(日)

- ▶ 午後2時～
《旧国道4号八丁目交差点～
パワーズUとみちのく銀行の交差点》
流し踊り・みこし・パレード
・少年駒踊り・山車合同運行
- ▶ 午後5時～
《駒っこひろば》
秋まつりフィナーレ
歌謡ショー

▶ 十和田市秋まつり清掃ボランティア募集

9/11(月)午前6時～、会場周辺のゴミ拾いをを行います。
ご協力いただける人は、十和田商工会議所前にお集まりください。

▶ 十和田市秋まつりホームページアドレス、QRコード
<http://www.towada-kankou.jp/akimaturi.html>



区分	人・世帯数	前月比	前年比
人口と世帯	人口 62,414人	-10人	-612人
平成29年7月末	男 29,891人	-1人	-283人
現在	女 32,523人	-9人	-329人
	世帯 27,479世帯	+44世帯	+121世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか



利用方法
QRコードを読み込み、アプリ
「マチイロ」をインストールする。



～今日も無事でいてほしい～
みんなで作ろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

第179号 平成29年9月1日発行 毎月1回 1日発行
編集・発行 十和田市役所総務部総務課
〒034-8615 青森県十和田市西十二番町6番1号
☎0176⑤6702 FAX 0176⑤5100
ホームページ <http://www.city.towada.lg.jp/>
携帯サイト <http://www.city.towada.lg.jp/m/>
QRコードを読み取り空メール送信

